

単元名 本は友達1

配当時間 1時間

単元の目標 (1) 日常的に読書に親しみ、読書が自分の考えを広げることに役立つことに気付くことができる。  
 (3) 読書生活に関わる地域の施設に関心をもつとともに、目的に応じてそれらを活用しようとする

## 標準的な展開例

06010104\_001

【教材名】地域の施設を活用しよう (P. 34～P. 35)

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1 教科書を読み、地域で活用できる施設を探り、調べて分かったことの記録の仕方を知る。</p> <p>★地域の施設を活用しよう。</p> <p>○教科書 (P. 34～35) を読み、地域で活用できる施設を探る。</p> <p>○「記録カード」例を参考に、調べて分かったことの記録の仕方を知る。</p> <p>○学習のまとめをする。</p>	<p>・教科書 (P. 34～35) を読み、自分たちの地域にどんな施設があるか、それぞれどんなときに活用できるかを確認する。</p> <p>・読書サポーターや司書、公共図書館等と連携できるとよい。</p> <p>【評】自分たちの地域にどんな施設があるか確かめる活動を通して、読書が活用できる施設について知る「知識・技能」を評価する。</p> <p>・実際に、学校図書館などで何かを調べて記録カードに書いてみるとよい。</p> <p>【評】記録カードを作成する活動を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p> <p>・目的に応じて地域の施設等を活用すること、調べて分かったことを記録していくことに意欲をもたせる。</p>

【 備 考 】